

「つながる。ハーベスト」第8弾

ながめまホワイトベース

増田 健司 氏

NAGANUMA
WHITE BASE
SHARE VILLAGE

北海道のオススのワーク施設とそこで出会いを創り出すコンシエルジュを「紹介する「つながる。ハーベスト」」。その第8弾として、札幌市や新千歳空港からほど近い長沼町にある「ワークスペース」ながめまホワイトベース」の増田 健司さんにお話を伺いました。

ながめま
ホワイトベースとは？

2019年3月にオープンされたことですが、どんなコンセプトでつくられた施設なのか教えていただけますか？

立ち上げ時は新型コロナが流行する前だったこともあり、修学旅行でグリーンツーリズムを体験しに来る学校が多かったのですが、日中生徒が農家仕事を体験している間に、添乗員さんにごちからで働いてもらえればと考えていました。あと、空港も近いのでテレワークの人たちがここで編集作業をしたり、偶然ここで隣あった人同士が意気投合して、何か新しい取組、「長沼モデル」と呼べる様なものが生まれれば良いなと思い、ホワイトベースを設立しました。

現在は、どの様な方の利用が多いのでしょうか？

今年度に関しては、長沼町で実施している「長沼町ワーケーション×チームビルディング創生事業」を通じて利用される方が多いですね。例えば、夏には神戸から家族で事業に参加された方が、2ヶ月以上滞在されて、ここを仕事場にしていました。

あとは、町内の農家がここに集まって、定期的に研修会を行ったり、書道教室や家庭教師の場としての利用、また帰省した学生がここからリモート授業に参加するなんてこともあります。

※ホワイトベースでのテレワーク及びチームビルディング体験を通し、参加者に町の魅力をより深く実感してもらう事業。

ながめま
ホワイトベース

つながる。
HUB

長沼町の中心部に位置し、Wi-Fi環境や電源、コピー機のほか、個室や打ち合わせに利用できるミーティングルームも完備。イベントやワークショップなど、貸切利用も可能。



住所：長沼町本町北1丁目1-1
HP：naganuma-kanko.com/spot/449/

※営業時間等はHP・SNSをご確認ください

長沼町へのアクセス

札幌市から車で50分
+新千歳空港から車で30分



ホワイトベース
HP

様々な形で活用されていますね。テレワークに来られる方の業種でいえば、やはりIT業界の方が多いのでしょうか。そうですね。ITに限らず場所を選ばずに仕事ができる方、例えば通販業の方などにも使ってもらっています。PC作業だけでなく、ずっと電話している方もいらつやいますね。

ホワイトベースから
「つながる」

現在は色々な方に広く利用されているという印象ですが、「こういった方に来て欲しい」というターゲット像はお持ちですか？

基本的に来てもらえる方はウェルカムですね。ただ、少なくともテレワークの場なので、おしゃべりだけのために来られる方はご遠慮いただいています。ビジネスマンでなくても、家だと書類整理が進まないという方も来たりしますよ。

つながる。
インタビュー



ホワイトベースでインタビューに応じる増田氏。打合せやイベントにも活用しやすい設備が整う。

この場所から新たな取組が生まれればとのことでしたが、既にそういったエピソードがあれば教えてください。具体的に何か生まれるという意味ではこれからです。先ほどの神戸から来た方とはほぼ友達みたいな感じになつたので(笑)、今後色々なつながりと思っています。

あと、町内の知り合いがよくここを訪れるので、その方を町外からの利用者にも紹介しています。もしかしたら今後何か起こるかもということはいっぱいですね。

また、このシェアオフィスを利用して、観光関係や地域商材の販売を行う「REGIONAL DESIGN(株)」が起業しました。同じくここを活動拠点とする元地域おこし協力隊の方が最近行政書士の資格を取ったので、色々と連携できる幅も広がっています。僕も元々農協の職員だったので、地域の農業関係者を紹介することも強みです。

つながる。
ヒト

合同会社マスケン
代表社員 増田 健司 氏



三重県出身。大学生生活を札幌で過ごし、卒業後、JAながめまに就職。2015年に合同会社マスケンを設立し、町内の道の駅にある農産物直売所「まおいグリーンマーケット」や長沼町公式オンラインストア「長沼うまうまマルシェ」の運営等をてがける。

2018年度の総務省「ふるさとテレワーク推進事業」において、長沼町等と連携した「ながめまホワイトベース推進プロジェクト」が採択を受け、翌年春にながめまホワイトベースを設立。現在では道内外から視察も多数受ける施設となっている。

ながめまの魅力

「ここに来れば増田さんの人脈を通して、地域とつながるチャンスが生まれま

すね。増田さんは、いつもホワイトベ

ースにいらつしやるのですが？」

私もここを自社の事務所として使っ

ているので、営業時間の3分の2くらいは

いますね。私以外にも常時スタッフがい

るので、色々相談していただければと

思います。

「ワーケーションで訪れた方からの

「長沼町でこんなことやってみよう」と

か「長沼町では何をすればいい？」と
いった相談にもアドバイスしていただい
てくれます。

そうですね。私やスタッフは当然のこ

とながら、観光アクティビティであれば、

先ほどお話しした「Regional Design

」がお力になれると思います。

「増田さんは、長沼町で是非これを見

て欲しいというものはありますか？」

色々あつて難しいですね(笑) 思いつ

くところであれば収穫体験ですし、カ

ヤックで川下り体験もできます。収穫体

験については、さすがに今日言ってお明

日というのは難しいですが、お時間いただ

ければ調整することができます。

あと最近では「馬追蒸溜所(ワイナ

リー・蒸留所)」がブドウ畑に面した眺

望テラスを整備して、そこも推したいで

すね。食事のイチオシであれば「さんぼ

んぎ」のカレーがとても美味しいです。

「長沼町は最近おしやれなお店が増え

ている印象があります。」

先日、町内でカフェなどを開業した方

達が、ここに集まっていたのですが、5

年間で30店舗ほどが新規開店したそう

です。

近々、東京からの移住者夫妻が、美容

室兼カフェを開いたり、札幌のパティシ

エの方が米倉庫を改修したケーキ屋を始

めたりと、もっとお店が増えそうです。

「カフェ巡りなんか、ワーケーショ

ンの合間のアクティビティになりそうで

すね！」

これからの展望

町のチームビルディング事業では、

「シティロゲイニング」のプランが人気

です。地図を片手に町内を歩いて、指定

されたスポットの写真を撮るといったもの

ですが、行った先で町の人も交流でき

ます。

これをもっと膨らませて、例えばアプ

リを作ってゲーム性を持たせたプランな

んかにできないかと考えたりもしていま

す。

「そのアプリも、チームビルディング

事業に参加した方につくってもらうなど、

連携できれば面白いですよ。

話の流れでお伺いしますが、これから

このホワイトベースをどのような場所に

していきたいか、将来の展望があれば是非

お聞かせください。

設立当初のコンセプトとは大きく変わ

らず、「長沼発の何か」をつくることに

協力していただける人に来てもらいたい

といと考えています。

例えば、最近盛り上がっているスマー

ト農業で、町内で実証試験をやったり、

データを取って...ということはこの場所

で生まれたつながりの中で出来ないかな

と。何か新たな取組が生まれれば、出世

部屋というか、何かが誕生する場所とい

うことで有名になるんじゃないですか

(笑)

「スペシャルサンクス・ホワイト

ベース」という感じですね！」

オススメ!

「さんぼんぎ」のカレー



ながめま温泉の近くにあるログハウス風のカレー屋さん。夫婦で切り盛りされるお店では、本格的なカレーを楽しむことができます。インド米と長沼町のお米を混ぜて使用するなど、地産地消にもこだわっています。



※お店の詳細は、Instagramをご確認ください

これからワーケーションでお越しになる方には、都会の喧噪を離れてリラックスしていただきながら、地元の人など仲間が増えて、お互いに交流が生まれたいなど、そしてワークはもろろんことながら、ワーケーションでも楽しみを共有して、地域になじんでいただければと思います!

「ありがとうございました!」

次回の「つながる。ハーベスト」は、来年1月頃の公開を予定しています。